

フラワーフェスタinさんぶ'97で
特別賞を受賞したシクラメン



シクラメンの 楽しみ方

千葉県産



普及センター

だより

晩秋から春にかけて店頭を彩るシクラメンは冬の代表的な鉢花です。山武地域にもシクラメンの生産や直売が多くあります。そこで、今回はシクラメンの管理について紹介いたします。

シクラメンはサクランソウ科カガリビバナ（篝火花）の和名をもち、原産地は地中海沿岸のペルシャ地方です。花言葉は、はにかみ・思いやりです。

花の期間も百から百五十日と長く、花色も鮭赤・紫紅・白の他、中間色や縞・覆輪など種類が豊富で香りのある品種もあります。また、大輪から小輪、ミ

ニや葉の模様が銀白色もあり、最近ではガーデニング用に原種に近い寄せ植えタイプも販売されています。

購入時のポイント

シクラメンは葉一枚に花一本が咲きます。葉数が多く株の中心がっちりした太い花の茎がたくさん出そろって、蕾の数が多い均整のとれた株を選びます。

置き場所

なるべく昼夜に温度差の少ない（10〜15度）室内で廊下や窓際・玄関がよく、暖房のきいた室内は乾燥しやすいので注意します。次々と花を咲かせるにはガラス越しの日当たりのよい場所に置きます。

水やり

今は底面給水式の鉢底に受け皿が始めからついていて鉢が多くなっています。5日に1回程度受け皿に水をやり、月に1回程度は、葉や花に水がかからないよう鉢のふちから水を与えると、鉢の上方にたまった肥料分が下に流れるので株が長持ちします。

鑑賞期間中の手入れ

冬、晴天無風の日の午前中1〜2時間は窓を開けて換気するとよいです。花芽は、株の中心部にあるので葉を外側周囲へ広げて光線や空気によく当てると花がそろって咲きます。咲き終わった花は茎をねじりながら早めに抜き取ると、新しい花が次々と咲いてきます。咲きつばなしにしておくと、花がらや花茎から病菌で腐りやすくなりますので、早めに引き抜きます。また、低温や光線不足で葉が黄ばんでくるので、黄ばんだ葉は早めに抜き取ります。

肥料

ほとんど必要ありません。うすめの液肥で月1回程度でよいでしょう。

今年もシクラメンで気持ちの暖かい冬を過ごしてみたいかですか？

（果樹花き科 伊東直美）

※ 問い合わせは、普及センター
松尾駐在（86-4121-2）へ。

文芸

俳句

寝息聞く母すこやかな敬老日
小林 順子
お月見の団子は十五数きめて
若梅 あやめ
一服の茶湯を賜る敬老日
福田 晴一
吾が影と橋を渡れる月夜かな
土屋 粟水

息災の父の笑顔や敬老日
福田 幸子
足ばやに過ぎる雲あり今日の月
玉虫 たけし
かくしゃくと卒寿の主月今宵
戸村 静華
赤飯を炊いてかしこむ敬老日
藤代 ゆう

敬老の日や贈られしちゃんちゃんこ
今関 茂生
水車すくふ満月こぼれけり
選者 山口一秋

短歌

潜りては何処に出るやかいつぶりの動きみてゐる散歩の道に
渋谷 静子
病める身に良しと刺身を食ぶるうち舌にとろけるうまさを知りぬ
佐瀬 初音
老いてなほ野菜づくりの出来ること喜びながら大根を蒔く
秋葉 とく

博物館に農具みてきぬ働ける父母と今宵夢に逢へるか
押尾 輝子
入選の歌に添へたる短評にうなづきみたり快き朝
土屋 粟水
角ひとつ曲がりしとたん噎せるがに金木犀の匂ひただよふ
永藤 滋

歯の治療まつ人等みな寡黙にて金属音の時にきこゆる
池田 春江
「お前はいいなあ」と猫の頭を撫でながら出勤前の吾娘がつぶやく
八角 三枝
洗濯を干す肩先に指先に秋の日射しのゆれあそびあつ
西山 満里子

八百年生きし杉とふ手触れたる掌より御神木の力移りく
選者 斉藤つね子

